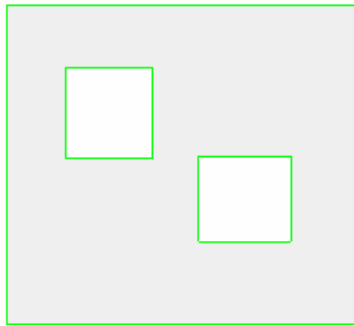


内周境界線を有する平面領域を作成する基本的な方法は、

- ・平面コマンドの閉曲線オプションにて、
- ・外周境界線列の指示に引き続いて、内周境界線の線列を指示する。

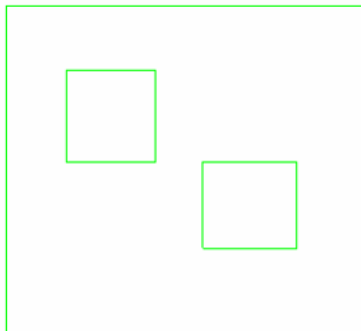
です。（外周境界線、内周境界線の識別は、自動的になされます。）

例として、下図のような、外周の長方形に2つの内周長方形をもつ平面領域を定義します。

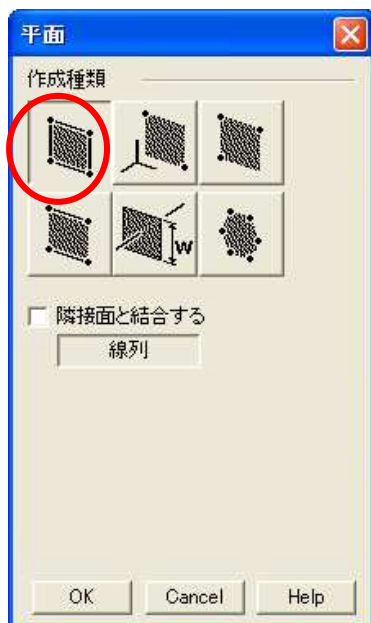


外周および内周の境界線を定める線を作成します。

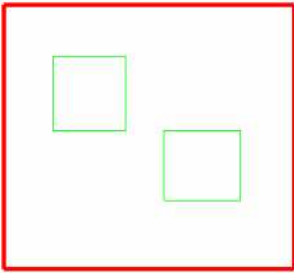
線 / 長方形コマンドにより、外周の長方形と2つの内周の長方形を定義します。



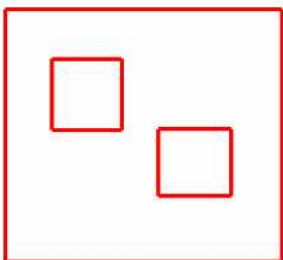
平面コマンドの閉曲線オプションを選択します。



境界線指示を外周、内周の順番で、指示します。
マウス右クリックの「連結要素指示」 外周線のどれかの線分を指示。
(終了の中ボタン指示はまだです)



引き続き、マウス右クリックの「連結要素指示」 内周線のどれかの線分を指示。
さらに、マウス右クリック「連結要素指示」 残りの内周線のどれかの線分を指示。

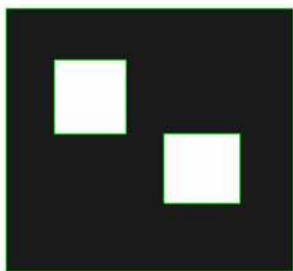


この状態で、内周、外周のすべての境界線が選択されたので、
マウス中ボタン（繰り返し入力終了）指示 のあと、OK ボタンの指示
を行うと、内周をもつ、平面領域が定義されます。

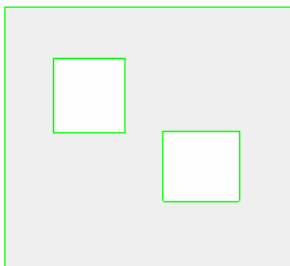
作成された、平面の表裏の確認を忘れずに行います。

シェーディング状態で、表裏を確認します。

次のような状態は、面が裏面になっているので、メニューバーの立体 / 複合面の表裏反転コマンド
で、表裏反転してください。



反転結果は、次図の状態となります（表面が光って見えます）



以上